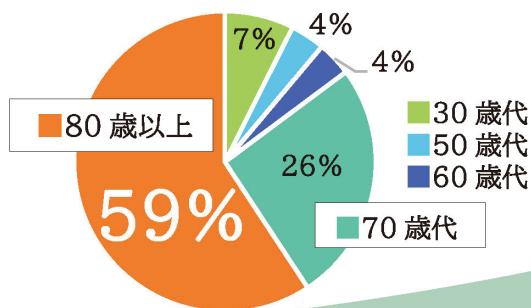


結核は、まだまだ身近な病気です

四日市市では、
新たに届出される結核患者のうち
**80歳以上の方が過半数を
占めています**

四日市市における、新登録結核患者の
年齢別割合(2024年) ※外国生まれの患者を除く



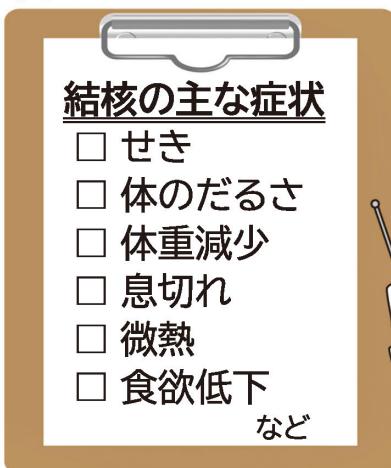
結核とは

結核菌によって主に肺に炎症が起きる病気です。

風邪に似た症状があることが多いですが、全身に影響を及ぼすこともあります。病院に早期受診することが大切です。



● 症状は？



症状が
2週間以上続くときは、
医療機関を
受診しましょう！

初期には症状が目立たないことが多く、
また高齢者では症状に気づきにくいため、
気づかぬうちに進行してしまうことがあります

● どうやってうつる？

菌を出している肺結核患者の咳やくしゃみなどの「しぶき」と一緒に、結核菌が空気中に飛び散り、それを周りの人が直接吸い込むことでうつります。

これを『空気感染』といいます。

※咳や痰(たん)と一緒に結核菌が空気中に排出(排菌)していない状態であれば、人にうつすことはありません。

※結核菌に「感染」しても、すべての人が「発病」するわけではありません。

健康であれば、免疫の働きによって結核菌を抑え込んでしまい、「発病」しません。

● どうして 80 歳以上の患者が多い？

戦前・戦後の結核がまん延した時代にすでに結核に「感染」している人が多く、加齢や病気などの理由で免疫力が落ち、結核を「発病」する可能性があります。

「発病」に気づくためにも胸部エックス線検査を受けましょう。

結核は、早期発見が大切です！

症状がなくても、年に1回、胸部エックス線検査を受けましょう

65歳以上の方は、結核健診の受診義務があります！

四日市市の肺がん検診・結核健診について

●対象者●

四日市市にお住まいで、職場などで胸部エックス線検査を受ける機会のない40歳以上の方

詳細は、健康づくり課ホームページをご確認ください。
⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒



問い合わせ先：健康づくり課

電話：059-354-8282

受付時間/午前8:30～午後5:15(土日祝・12/29～1/3を除く)

結核の治療・予防について

●結核は治るの？

結核は、きちんと毎日薬を飲めば、**治る病気**です。

複数の薬を6～9ヶ月程度の期間、内服します。

病院への受診の遅れなどで、病気が進行し重症化すると、死に至ることもあります。

「いつもと違う」
が続いたら、
早いうちに
受診しましょう！



●普段から気をつけることは？

免疫力が低下しないように規則正しい生活を心がけましょう。

■適度な運動



■十分な睡眠



■栄養バランスのよい食事



【お問い合わせ先】

四日市市保健所 保健予防課

電話：059-352-0595

FAX：059-351-3304

四日市市保健所

「結核について」→

